

働けることに 感謝して

もうすこしががんばろう。
まだがんばれるかな。そう
思いながら、ダスキンの仕事
を三十年つづけて、八二歳
になりました。おかげさま
で毎日元気に、モップや洗剤
などを自転車に積んで走っ
ています。若いときは三百軒
のお客様がありました。いま
は他の人に譲って半分ほ
どですが、お客様の話し相
手になったりなってもらっ
たりしながら、楽しく働ける
ことを感謝しています。仕
事をつづけてきたおかげで、
楽しい思い出もたくさんで
きました。いましばらく自
分を励ましながらか仕事を
つづけていきたいと思
っています。

——鳥取市のお客様係西堀
(にしがき)美喜子さんから
お便りをいただきました。

若い人の活力は大切ですが、ときどき思うのです、八二歳の方に喜んで働いてもらえる仕事は、社会の高齢化が進んできているなかで、地域で新しい役割を生み出すかもしれないと。

株式会社ダスキン社長

伊東英寿

写真・市谷 健 「かーちゃん、行ってくるで」



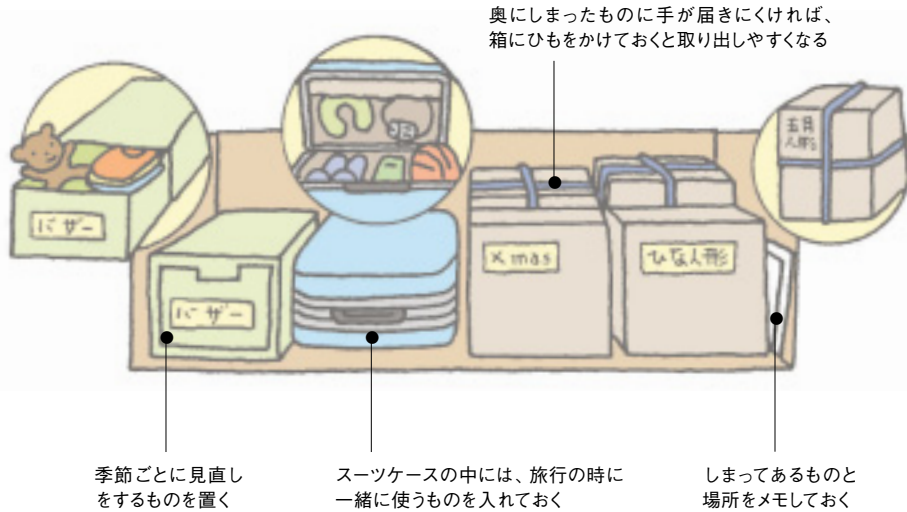
no.444

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

天袋の収納とおそうじ

「天袋には季節品や思い出の品、軽いものをしまうのがコツ!!」



どこに何を置いているか、メモしておくとう便利です。壁に貼ると見づらいので、プラスチックのファイルなどに入れて隅に立てておくと、取り出して確認しやすくなります。

右のリストを参考に、取り出したものをA～Dの4グループ

- ◎ 思い出の品
作文や絵、賞状、手紙など
- ◎ 季節の飾り物
ひな人形、五月人形、クリスマス飾りなど
- ◎ 一時的に保管しているもの
タオルやシーツのストック、バザーに出すものなど

1 すべてのものを取り出し、分類する
天袋にあると便利なものリスト

ワン 1 整理しましょう

ツー 2 お掃除しましょう

1 ホコリやゴミを取り除く
長い柄のついたモップやポリプロピレン製のハタキで、天袋内のホコリやゴミを取り除きます。水拭きする場合は、固く絞ったぞうきんで拭き、その後十分に乾燥させます。

- A・必ず天袋に置きたいもの
- B・できれば天袋に置きたいもの
- C・別の場所に移動するもの
- D・処分するもの

に分け、CとDは作業の邪魔にならない所に移動させます

スリー 3 収納しましょう

1 置く位置を決める
用途ごとに置く位置を決めます。

◎ 「めったに使わないもの」は天袋の奥に、「比較的よく使うもの」は手前に置きます。大きなものや同じ種類のは、奥行きにあったケースを使って縦に置きます。

2 取り出しやすく置く

できるだけ中のものがわかるような箱や透明なケースに入れます。中が見えない箱にはラベルを貼ります。

◎ 高い場所なので、ひとつの箱があまり重くならないようにしましょう。

1 (ワン) ・ 2 (ツー) ・ 3 (スリー) でキレイが続く「収納とおそうじ」一緒に！ レシピ
普段はその存在すら忘れがちな和室の天袋。少し涼しくなってきたら、風を入れるつもりで、中身を出してみましよう。何年も死蔵していたものはこの際減量し、季節品や旅行セットなどを、必要なときすぐに取り出せるようにセットし直すと、とても暮らしやすくなります。

◎ いすの上に立って作業するのは危険です。できるだけ脚立を使いましょう。

いつもトップ・ギアなの♪
長野県上田市 佐藤あつ子



でかっ!!
新潟県燕市 土田左斗美



私たちヒップホップのダンサーなの。
兵庫県赤穂市 上田英子

「出してみたら?」と友人や家族に勧められた我ながらうれしい写真、どこかに眠っていませんか? 本紙に発表して、600万人の読者にお披露目してください。ステキなわたしやかわいいペットが撮れたら送ってね。故郷のおばあちゃんも喜んでくれるかも。お待ちしております!(詳細は7ページ)

露出度600万デビュー!!

マイファッション募集。

イイ感じのあなた、
写真を送ってください。



【おやつ時間】 パパッと作れる簡単スイーツ

きたむらさちこ
お菓子研究家



「やせうま」 大分生まれのマイおやつ

きな粉をまぶした北村家の郷土のおやつがなぜ「やせうま」? やせた馬と間違われる名前の由来は、平安時代、京都の御所の幼君がわけあって大分にある大友家に隠居。その乳母八瀬が作るきな粉を付けたおやつが大好物となり、食べるたびに「八瀬うまい!」とほめたんだとさ。

◎生地作り

ボールに小麦粉(うどんのようなもつちりとした食感が好みの方は中力粉、強力粉がオススメ)2カップを入れ、塩をひとつまみ入れた水1カップを加える。水は一気に入れずに底から2cmくらい残しておく。手でひたすらこねる。生地がまとまって滑らかになるように、耳たぶくらいのやわらかさが目安。硬い場合は、残った水を調整しながら加える。こね終わったら親指大の大きさにちぎり、強力粉や片栗粉をふったバットの上にならべ、固く絞ったふきんをかぶせて30分程ねかす。

◎茹でる

大きめの鍋にたっぷりの湯を沸かす。ねかせておいた生地を指を使って、幅2〜3cm、厚さ1〜2mmのリボン状に伸ばす。長さは50cmくらいまで伸びるが、20cmくらいで切ると食べやすい(ほうとうのような感じ)。平打ちの麺のようなものをお湯の中に入れて茹でる。伸ばして茹でるの繰り返し。浮かんできたら茹で上がりのサイン。箸で取ってザルにあげる。伸ばして入れて、結構忙しい作業なのでぜひ子供たちも一緒にお手伝いを。

◎仕上げ

きな粉2分の1カップに砂糖大さじ1〜2(あればきび砂糖などの精製が進んでいないものがきな粉になじみやすい)、塩ひとつまみを入れる。あたたかいうちに器に盛り、きな粉をたっぷりと振りかけて出来上がり。お子様には冷たい麦茶、大人は緑茶やほうじ茶など好みのお茶を添えて召し上がれ。

◎ちよつとおまけ

あまった「やせうま」の麺は豚汁やけんちん汁に入れてもグッド! 美味しいだんご汁になります。大分特産「柚子コショウ」を隠し味にお忘れなく。



家中の「収納とおそうじ」
実践マニュアル。

ダスキン暮らしの
快適化生活研究所 編

収納カウンセラー
飯田久恵 監修

河出書房新社

1・2・3でキレイが続く
「収納とおそうじ」一緒に! レシビ
1,155円(税込) 全国の書店でお求めください。

この記事は本の一部を再構成したものです。

和室の快適化ポイント

ラベルをつけて、わかりやすく

押入れの空スペースにあれもこれも押し入れていくと、中のものがわからなくなります。箱や引き出しには内容を書いたラベルを貼り、どこに何をしまっているかメモを貼っておくと必要なものがすくに取り出せます。

お掃除はホコリ取りを中心に

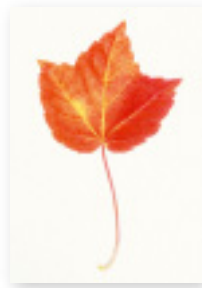
和室には水気を嫌う素材が多く使われているので、お掃除はポリプロピレン製のハタキと掃除機で十分。高い場所から、ハタキでホコリを取っていきます。障子の棧も忘れずに。畳のゴミやホコリは掃除機で。畳の目に沿ってゆっくり掃除機を動かします。

換気を忘れずに

天気の良い日には普段使わない部屋や押入れ、納戸などの換気をしましょう。部屋の窓は2カ所、押入れは左右の戸を開け、空気の流れをつくるのが大切です。



クスノキ



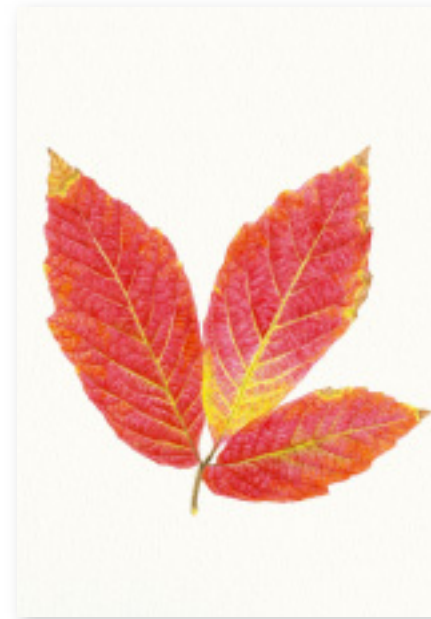
ツタ



ヤマグワ



ハウチワカエデ



メグスリノキ



コアカソ

しまう…。

この世の中に無駄なものなど、何ひとつない。ありのままだが美しい。

ありのままの自分が
ありのままの葉っぱに出会った

群馬さんのアトリエには美しい葉の絵が並ぶ。秋深く、あるいは初夏、見あげた木々を彩った日差しを輝きに満ちた葉だ。キラキラ輝く光が一枚一枚に映じ、ゆれて、色が目に飛び込んでくる。

もとは古倉庫で、彫刻や家具造りをする人も間借りするアトリエが、アートの明るさをまとっているのは、この色たちのために違いない。

美大生の頃は、前衛的な作品を創っていた群馬さん。自信作が理解されなかった経験から意欲を失い、落ち込んでいたある日、街路樹の緑の葉に励まされた。生命にあふれた早春の緑の葉だった。

「自然の感動を伝えよう」と葉っぱを描くことにしたが、初めは技巧に走って、なかなか納得できる絵ができな。試行錯誤のある日、気が付いた。

「一枚の葉っぱをありのままに描いてみたのだろうか」

ありのままの自分で、ありのままの葉っぱを描いてみた。なんだ、悩んだことがうそのように簡単なことに思えた。自分はアーティストという気持ちを捨てたとき、葉っぱと出会えたのだった。

葉っぱの精神
忘れてはいけないメッセージ

「この世の中のひとつひとつのものは、同じ価値があり、光り輝く存在だ」群馬さんがたどり着いた「葉っぱの精神」と名づけた考え方だ。

一枚の葉っぱと向き合い、まず、芯の細いシャープペンシルで細部まで



オニタビラコ



スズカケノキ



エビヅル



ハシバミ



クズ



「木の葉の美術館」アート&エッセイ 群馬直美
170点の葉っぱの画集。2冊目は「木の葉の
宝石箱」ともに世界文化社／2100円(税込)

晴れた秋の日、輝くように美しい葉に魅了され、持ち帰ることがあります。でも、その美しさも時がたてばカサカサに崩れ、鮮やかな色は移ろって一枚の葉っぱの存在を絵の中に生かして15年、ただひたすらに、この道まっすぐの群馬直美さんを、東京は立川のアトリエにお訪ねしました。



実物大に模写。顔料を卵の黄身にとかして着色するテンペラという画法で、筆先で葉っぱを紙や板の上に存在させていく。

ただひたすら描く。1日12時間、7日から10日かかることもある。6年間で1000枚描いたら個展をしようとして、5日間の作品展をしたら、出版社の人の目にとまり、本にすることができた。来春3冊目が出ると、うれしそうだった。

「自然の葉の良さが伝われば、それが私の個性。葉に永遠の命を与えることができるばうれしい」

葉っぱの精神は、群馬さん自身の存在をも肯定してくれた。唯一無二の存在として。本で葉っぱに出会う読者もまた、開放され癒されるのだろう。絵のファンが「売ってくれない」と怒ったこともあったそうだ。15年で500枚描いたけれど、まだだいいじな葉っぱの絵を売れないでいる。

群馬さんは近くの国営昭和記念公園によく行く。採集バッグを持って行くこともあるが、コンビニのビニール袋だつていい。それに葉の種類を調べるための本も1冊。

行くと葉っぱが「やつと来たね」と手を引く。ゆるやかだけど確かな自然の営み。無駄なものなど、何ひとつない。悩みがあると葉っぱが言う。「なんだ、そんなことは大したことじゃない。問題ないよ。問題なし。何でもやつてみなきゃ、分からない。やつてみなきゃ、何も変わらない」と。

ほ



ほ



え



み



の



ひ



ろ



ば



母のアイドル

徳島市 笹尾敦子

昔のアルバムを見ると、洋服姿で日傘をさした母が女友達と一緒に笑っている。大正3年生まれ、生きていたら90歳になる。背が高くすらりとして若い母は美しかったが、その頃、日本は戦争へと向かっていった。どんな青春時代だったか…。

母は苦労話をしない人だったが、空襲の恐ろしさは語ってくれた。働き者でテレビの前で座っていることがなかった。その母が、ある日、

「バタやんや。バタやんが出ている」となつかしそうな口調に私は「あれっ」と思った。

バタやんなる人が田端義夫さんで、母が若い頃、人気を博した歌手だったと後に知った。今の騒がしいアイドルとはちよっと違った存在の人。以来、歌を聴くと母の思い出と重なり、なつかしくなる。

その母も父も、昭和が終わる頃に亡くなった。ほんとうに昭和の時代は遠くなった思いがする。

——そしていつの時代も歌は流れていた…。



事件

神奈川県大和市 坂野真弓

先日小学6年生の次男が学校の先生を蹴るという事件を起こした。聞けば友達が誤解されて腹が立ったという。先生が悪いの一点張りで、母さんと一緒に謝りに行こうと言っても聞く耳を持たない。そこに大学1年の長男が、「お前は良いことをしたと思っているだろうが、やり返すことの出来ない相手にケンカを売ったんだぞ！先生は立場的に手を上げたり、蹴ったりできない。そんな相手に足出してキタナイ野郎だ！」と一喝。次男は目に涙をいっぱいにして唇をかんていた。長男の重い一言に次男の小さなプライドは傷ついた。

翌日、担任と共に蹴った先生に謝りに行ったとの報告があり無事一件落着。ちなみに長男は教員志望。三人の子供の成長を楽しみに見守る母です。

——先生もお母さんも「ホッ…」



忘れないよ

静岡県藤枝市 川井恵理

先日、主人のいとこの結婚式に家族で出席させてもらいました。おじいちゃんは一昨年逝去し、おばあちゃんと主人の両親も横浜の式場まで駆けつけました。幸せそうないところ思わず、じわっ。

「おじいちゃんにも見せたかった…」。

楽しい披露宴も終わる頃、正面に今日の式の模様と出席者の名前が映し出されました。何気なく眺めていると、そこにはおじいちゃんの名前！不意をつかれて肩を震わせて泣いてしまいました。おばあちゃんがつけてきたおじいちゃんの写真、それを見たいところが名前を入れてくれるよう頼んだことを後から知らされました。

おじいちゃん、姿は見えなくなってしまうけど、みんなずっと忘れないよ。筋の通った頑固さ、優しさ、大好きでした。

——じわっ(天国のおじいちゃん)



献血200回

兵庫県伊丹市 乗松冬野

最初に献血手帳をもったのは息子のためだった。将来、単車に乗るかもしれないし、いつ何時、輸血のお世話にならないとも限らない。七五三記念が1回目で、息子が成人した後は(私も誰かのお役に立ちたい)とひそかに思っ続けてきた。そして、67歳の秋晴れの日、

「200回です。有り難うございます」

赤十字の方、先生やナース達から丁寧なお言葉を頂いた。でも1カ月前から本当は胸がドキドキ。199回の後、病気で薬を飲んでいたのも、もしかして断られたらと心配だった。

でも自分流の健康法と、母からもらった元気な身体のおかげで大きな節目を越えることができた。

「お母さん、有り難う」

あと2年、70歳になるまでは献血が可能だという200と何回になるのか。その時はまた、母に報告しようと思う。

——もっっ、快挙ですー

ころんだら起きあがりなさい
人に打ち明けられぬ苦しみ
人にわかつてもらえぬ苦しみがある
死んだらその苦しみがなくなるか
といったとき、思い切り
大きく息をすってから
ふーっと強く息をはくことだ
これで生き返るのだ
苦しみとは別のことを考えろ
世間は広い
きつと幸福になることを考えろ
世の中はきびしい。しかし
ころんだら起きあがることだ

鈴木清一

うれしくてオモシロイ お便りをいただきました

福岡県飯塚市の森山律子さんは、フクロウフ
リーク。もちろんダスキンの玄関マットもフク
ロウ柄です。お客様係の方から、最初に提
案を受けた時は、ピンときませんでした。フ
クロウのデザインを見るなりヒョウ変して早
速の注文。「最初の頃はマットがもったい
なくて、靴のまま踏めずに困りました。出入
りする人も気を遣って、マットを飛び越えたりと、
なんともばかげた事もありましたが、今はフク
ロウも、すっかりわが家の玄関に住みついて、
ホコリをキャッチし、役目をしっかり果たして
います」
楽しいお便り、ありがとうございました。

ホームページでも

「喜びのタネまき新聞」がご覧いただけます。
ホームページのアドレスは
<http://www.duskin.co.jp>

事前ミソですが

あなたのお便りや 写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに
新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰か
に聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお
寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番
号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。
紙面やホームページでご紹介させていただ
いた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル内郵便局 私書箱 第47号

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
電話 03(5909)6703
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

●4-5ページの群馬直美さんの連絡先(アトリエ)
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F
作品はインターネットで見ることができます。
www.wood.jp/konoha/index.html

うれし、オソロし、カンラン車。



滋賀県長浜市 野々口容子

「早くお風呂に入って着替えなさい!」
言う事を聞かずにテレビを見ていた6歳の娘が、
「ママさあ、私思うんだけど、ちびまる子ちゃんも、
クレヨンしんちゃんも、サザエさんも、アンパンマン
も皆洋服ないのかな?」「何で?」
「だっていつも同じ服着てるしサ。お風呂、入ってる
のかな?」その言葉に思わず笑ってしまい、怒ってる
自分がバカみなくなっちゃいました。
「きつと、同じ洋服をいっぱい持っているんだよ。お
風呂もちゃんとしてるから大丈夫」と言うと、
「何で同じ洋服ばかり持ってるの? どうせ買っ
たら、違うの買った方がオシャレだよ。同じのば
かりじゃつまらないよね」
子供の目線で見ると面白いナと思いました。
——うちはげいたくン——



マンガの主人公

栃木県佐野市 内田葉子



母の着物

新潟県佐渡市 中村幸代

法事で帰省したときのこと。義兄との同居が決
まり、片付けをしていた母が「欲しいものがあつた
ら持つて帰っていいから」と言う。
この頃着る機会が少なくなったが、着物は大好
きである。箆たすきの中には私には買えないけれど欲
しい着物もあった。好みのいくつかを体に合わせる
と丈もちょうどいい! 小柄な母は、娘が好みそ
うなものは長身用に仕立てて着ていて、いずれ欲
しがったときの心づもりだったようである。
だから私が手にとると、母は嬉しそうに言った。
「これは幸ちゃんが選ぶと思った。似合うよ」
母の思いのこもったいいものを数枚頂くことにし
て帰宅。届いた着物を自分の箆たすきにしまう時、一
枚一枚に、母の匂いが残っていた。
——おかあさん……

花と果実の香り。 いつも摘みたて、もぎたて。

くつろぎの香り、7種類。最後の1滴まで、ムダなく。
あなたのセンスや季節のイメージにフィットする香りをチョイス。底まで伸びた中芯が、新鮮な香りをムダなく吸い上げて広げます。

自然に広がる液体タイプ。お部屋の印象に合わせて。
香りが、主張しすぎず広がって、玄関、リビング、ベッドルームなど、お部屋の空気はいつもフレッシュ。香りをかえてみるのも楽しい演出。

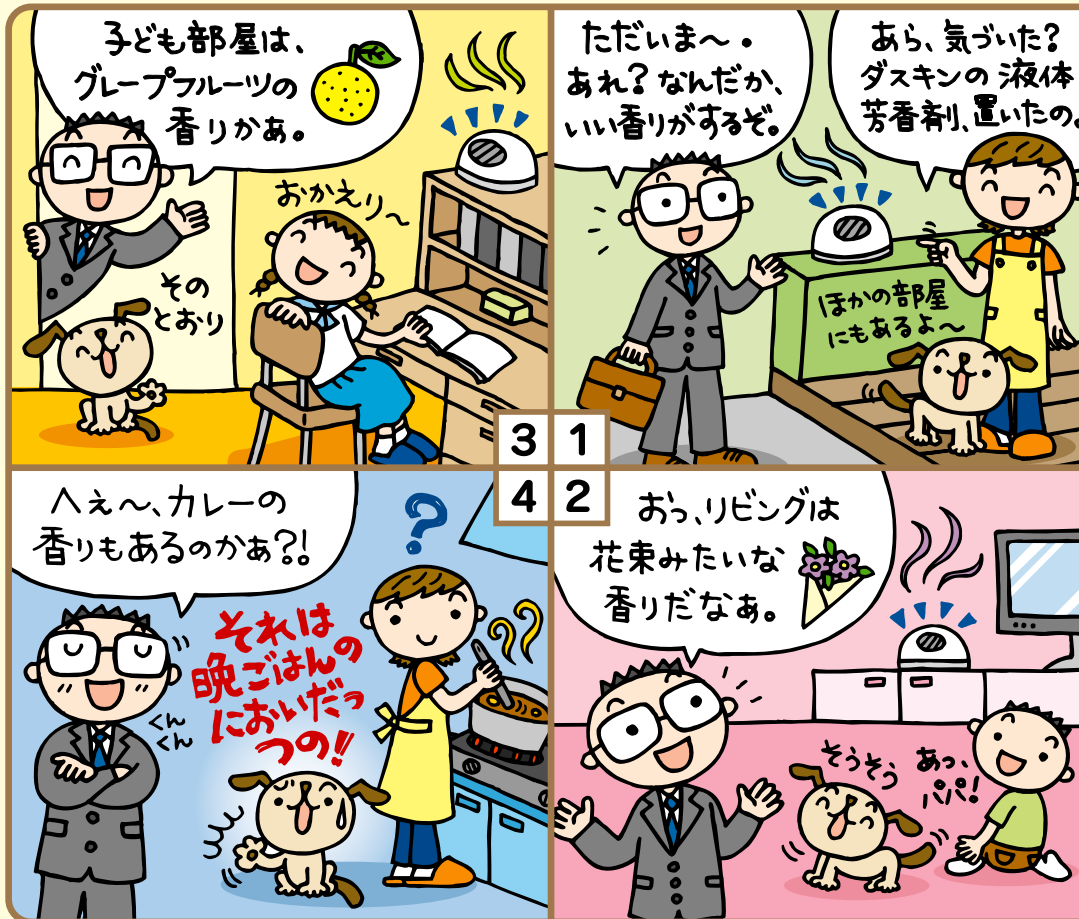


液体芳香剤

お客様標準価格 各**399円**〈税込〉

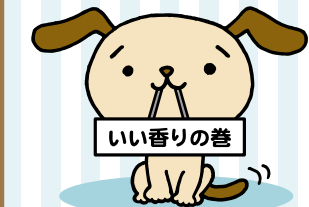
■香り:シトラス[3-4281]/りんご[3-4280]/すずらん[3-4261]/もも[3-4279]/花束[3-4282]/グレープフルーツ[3-6452]/かりん[3-7029]

■液体芳香剤・補充用(薬剤ボトルのみ):お客様標準価格 各367円〈税込〉



あなたの喜ぶ顔が見たい。

のびるいいにおい



キレイ好きは、立派な才能です。
ダスキンのお客様係募集
詳しくは、下記加盟店もしくはURL(www.duskin.jp)で。
※一部募集していない地域があります。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行: 広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集: 「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報の取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp